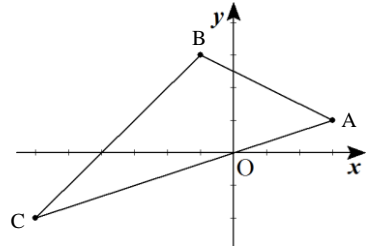


難 塾技 20 座標平面上の三角形 (4)

問題 1

3点 $A(3, 1)$, $B(-1, 3)$, $C(-6, -2)$ を頂点とする $\triangle ABC$ がある。
 原点 $O(0, 0)$ を通る直線をひいて、 $\triangle ABC$ の面積を 2 等分したい。
 この直線の式を求めよ。

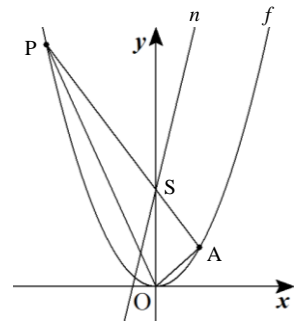
(青山学院高)



問題 2

右の図で、点 O は原点、曲線 f は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表している。
 点 A は曲線 f 上にあり、 x 座標は 4 である。曲線 f 上にあり、 x 座標が
 負の数であり、 y 座標が点 A の y 座標より大きい点を P とする。点 A
 と点 P を結び、線分 AP と y 軸との交点を S 、点 S を通る直線を n とし、
 点 O と点 A 、点 O と点 P をそれぞれ結んだ場合を表している。点 P の
 y 座標が 25 で直線 n が $\triangle OAP$ の面積を 2 等分するとき、直線 n の式を
 求めよ。

(都立西高)



----- 解答は次のページ -----

解 1

点 B を通る y 軸に平行な直線と CA との交点を D とすると、D の y 座標は、CA : $y = \frac{1}{3}x$ に $x = -1$ を代入し $y = -\frac{1}{3}$ 「塾技 17 (2)」より、

$$\triangle ABC = \left\{ 3 - \left(-\frac{1}{3}\right) \right\} \times \left\{ 3 - (-6) \right\} \times \frac{1}{2} = 15$$

ここで、求める直線と BC との交点を E とする。

「塾技 20 (2)」より、E を文字で表し、条件で立式すればよい。E の x 座標を t とおくと、

BC : $y = x + 4$ より、E($t, t + 4$) とおける。

E を通り y 軸に平行な直線と CA との交点を F とすると、F($t, \frac{1}{3}t$) とおける。

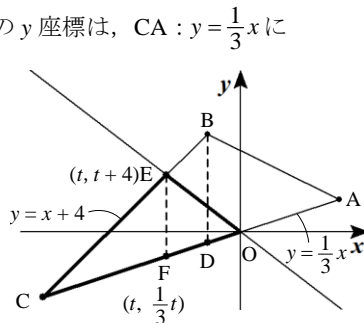
$\triangle ECO$ の面積は $\triangle ABC$ の面積の $\frac{1}{2}$ より、

$$\left\{ (t+4) - \frac{1}{3}t \right\} \times \left\{ 0 - (-6) \right\} \times \frac{1}{2} = \frac{15}{2}$$

$$t = -\frac{9}{4} \rightarrow E\left(-\frac{9}{4}, \frac{7}{4}\right)$$

E($-\frac{9}{4}, \frac{7}{4}$) を $y = ax$ に代入して、 $\frac{7}{4} = -\frac{9}{4}a$ これを解いて、 $a = -\frac{7}{9}$

答 $y = -\frac{7}{9}x$



解 2

$f: y = \frac{1}{4}x^2$ より、A(4, 4) とわかる。

また、点 P は、 f の式に $y = 25$ を代入して、 $x = \pm 10$ より P(-10, 25)

よって、直線 PA の式は「塾技 49」より、

$$\begin{cases} \text{傾き} = \frac{1}{4}(-10+4) = -\frac{3}{4} \\ y \text{ 切片} = -\frac{1}{4} \times (-10) \times 4 = 10 \end{cases} \rightarrow PA: y = -\frac{3}{4}x + 10$$

以上より、 $\triangle OAP$ の面積を求めると、「塾技 17 (2)」より、

$$\triangle OAP = 10 \times \{ 4 - (-10) \} \times \frac{1}{2} = 70$$

ここで、求める直線 n と OP との交点を Q とする。

「塾技 20 (2)」より、Q を文字で表し、条件で立式すればよい。

Q の x 座標を t とおくと、OP : $y = -\frac{5}{2}x$ より、Q($t, -\frac{5}{2}t$) とおける。

Q を通り y 軸に平行な直線と PA との交点を R とすると、R($t, -\frac{3}{2}t + 10$) とおける。

$\triangle PQS$ の面積は $\triangle OAP$ の面積の $\frac{1}{2}$ より、

$$\left\{ -\frac{3}{2}t + 10 - \left(-\frac{5}{2}t\right) \right\} \times \left\{ 0 - (-10) \right\} \times \frac{1}{2} = \frac{70}{2}$$

$$t = -3 \rightarrow Q\left(-3, \frac{15}{2}\right)$$

直線 n は、 $y = ax + 10$ に $Q\left(-3, \frac{15}{2}\right)$ を代入して、

$$\frac{15}{2} = -3a + 10 \quad \text{これを解いて、} \quad a = \frac{5}{6} \quad \mathbf{答} \quad y = \frac{5}{6}x + 10$$

